

海外便り

ボストン親睦会結成のご報告

大学支部

猪俣 武範

平成十七年卒業

平成二十五年八月二十二日、念願の第一回順天堂大学ボストン親睦会が開催されましたことをご報告致します。

米国マサチューセッツ州ボストンはハーバード大学、マサチューセッツ工科大学、ボストン大学などの多くの大学がある学術都市として知られています。

他にはアメリカ三大美術館の一つであるボストン美術館や小澤征爾さんが指揮をとられていたボストン交響楽団が有名です。平成二十五年には上原投手率いるレッドソックスがワールドシリーズを制したことで、日本でもボストンを耳にすることが多かったのではないのでしょうか。

ボストンの緯度は北海道と同じくらいで、冬は長く厳しい寒さが待っています。必然的に室内に居ることが多く、それが研究や勉強に集中できる良い環境をもたらしているのかもしれません。

私は順天堂大学ならびに眼科学教室の村上晶教授、海老原伸行教授のご助力のもと平成二十四年九月よりハーバード大学眼科スケペンス眼研究所に留学させていただいていま



前列左より、田島健先生(H12、呼吸器内科)、相川眞範先生(S62)、丸山園美先生(H13、循環器内科)
後列左より、中村雅弘先生(京都大学F5の研究
所よりゲスト)、猪俣武範(H17、眼科)、長尾
雅史先生(H14、整形外科)

す。ボストンには常時五十名の順天堂関連の医師がいますが、いままで交流の場はありませんでした。ボストンにいるからこそ、科の垣根を越えた交流を構築できると考え、ボストン親睦会を結成致しました。現在ボストンにいます順天堂関連の医師は私を含め約七名(平成二十五年十二月現在)です。他には、整形外科学からハーバード大学に留学中の長尾雅史先生、循環器内科からボストン大学に留学中の丸山園美先生、呼吸器内科からマサチューセッツ総合病院に留学中の田島健先生、八戸敏史先生が活躍されております。

第二回の平成二十五年十月二十五日にはハーバード大学附属ブリガム&ウィメンズ病院循環器内科学 Associate Professor であります相川眞範先生(昭和62年卒)にいらしていただき、盛大に行うことができました。

小規模ですが、二ヶ月毎の開催を目標にしています。ボストンでは多くの学術集会が行われますので、ボストンにお立寄りの際には下記までご連絡ください。

幹事 猪俣武範 tinoma@juntendo.ac.jp
今後とも順天堂のより一層の発展に貢献できるように、ボストンの地で切磋琢磨していきたくと思います。

平成二十五年十二月十日、深々と雪の降る
ニューイングランド地方ボストンにて。...